みなさん、おはようございます。

暑さ対策のため、3年4組はLL教室で、他のクラスはHR教室での終業式としております。連日、非常に暑くなっており、この夏も暑さ指数が33以上、熱中症警戒アラート発表となるような日があると思います。夏季休業中も課外や部活動などがありますが、登下校も含めて、十分注意をしてください。

この | 学期は進級・入学といった節目からスタートし、大阪・関西万博への遠足や両丹高等学校総合体育大会などの全校行事、多くの3年生にとって最後の試合や大会、地域を元気づけるボランティア活動、学校外での個人の取組など、西高生が活躍している姿を見せてもらいました。また、5日に行われた全国高校野球選手権京都大会の開会式では、76校の代表として、本校の布川主将が力強く選手宣誓を行い、多くの関係者から賞賛の言葉をいただきました。授業、行事、部活動、ボランティア活動などを通じて身につけた力を明日からの夏休み、2学期の活動にも活かしてくれることを願っております。明日からも、希望進路の実現に向けた学習、オープンキャンパス、部活動など多くの予定があると思います。全国大会や留学を控えている人もいます。また、7月31日、8月1日には、中学生を対象とした西高体験セミナーがあり、おもてなしボランティアとして、お手伝いをしてくれる人もたくさんいます。暑い日が続きますが体調管理を怠らず、やりたいこと、やるべきことに時間を割けるようにしましょう。

さて、この I 学期、校外の方から西高生への感謝の手紙や電話をいただきましたので、ここで紹介したいと思います。

一つめは、奈良県の方からの手紙です。赤レンガパークを訪れるため東舞鶴駅まで来たものの、どちらに行けばよいか分からずに困っていたところ、西舞鶴高校の女子生徒さんが声をかけてくださり、近くまで送ってくれました。生徒さんのやさしさに触れられ、思い出に残る旅の一日になりました。

二つめは、地元の方からです。その日は足の調子が良かったので、杖なしで出かけたのですが、段差があるところで動けなくなってしまいました。そこに帰宅途中の西高の女子生徒さんが声をかけてくださり、肩を貸してくださりました。ありがとうございました。嬉しくて涙が止まりませんでした。

三つめは、地元の方からいただいた電話です。毎朝、家の前を通って登校する西高生が、気持ちのいい挨拶をしてくれる。その日は「気をつけていってらっしゃい」と声をかけたところ、いつも以上に元気のよい返事が返ってきました。西高生のおかげで、気持ちの良い日を送ることができている。

西高生のちょっとした優しさ、何気ないこれらの行動は、決して誰かに見せるためのものではなかったと思いますが、関わった方の心に残り、感謝の気持ちが届けられることになりました。西高生のこのような行動に対して、校長として誇りに思いますし、これからも皆さんの行動が地域に元気を与えてくれることを期待しております。

次に、夏休みを目前に控えたみなさんに、「まず行動することの大切さ」について、お話したいと思います。みなさんの中に、「やってみたいことがあるけど自信がない」「失敗するのが怖い」「どうせ無理だろう」…そう思って立ち止まっている人はいませんか。考えているだけでは、何も変わりません。行動してみて、初めて何かが動き出すのです。完璧な準備が整ってから行動しようとする、慎重な人もいます

が、完璧なタイミングなんて分かりませんから、「まず行動すること」を大切にして、この夏休みを過ごしてほしいと思います。その最初の一歩は小さなものかも知れませんが、その一歩が思いがけないチャンスや出会いに繋がるかも知れません。「経験は思考から生まれ、思考は行動から生まれる」という言葉があります。普通は、考えてから行動し、それが経験になる。という順番でしょうが、まず行動する、そして行動することによって思考(アイデア)が浮かび、その思考によって経験が積み上がるのです。「行動すること」を出発点とし、そこから試行錯誤し、軌道修正しながら、経験を積んでほしいと思います。明日からの夏休みは、「行動のチャンス」です。やってみたいと思ったことを、一つでもいいので実行してみてください。もちろん、行動すれば必ず成功する、幸せになれるのではありません。しかし、行動なしで成功すること、幸せになれることはありません。「行動する人」だけが、新しい出会いや、チャンス、そして自分の成長にたどり着けるのです。

この I 学期、いろいろなところで、西高生の活躍を見てきました。限られた範囲ではありますが、部活動の様子も見せていただきました。良かったこともありましたし、悔しい結果もありました。もちろん、感動したこともたくさんありました。 2 学期も期待しています。健康にはくれぐれも気をつけて、充実した夏休みを過ごしてください。

令和7年7月18日 西舞鶴高等学校 校長 田邉仁司